

「生活作文の書き方教室」掲載作文使用条件

① 「生活作文の書き方教室」（以下「本サイト」）掲載作文の著作権は放棄しておりません。使用条件に同意した場合にのみ使用できます。

② 本サイトの作文は、学校（小学校および中学校）提出に限りその使用を認めます。

③ 本サイトの作文を使用し、何らかの問題が発生しても、本サイトおよび管理人は一切の責任を負わないものとし、すべて使用者の自己責任で対応するものとします。

④ 本サイトおよび作文に関しては、苦情とうは一切受け付けません。

⑤ 何かしらの問題が発生する可能性がある場合、判断した場合、使用は中止してください。

⑥ 本サイトの作文を他サイトへ転載することは厳禁です。

⑦ 本サイト掲載作文への直リンクは厳禁です。

以上

ラジオ体操

五年二組



ラジオ体操がある日は、学校があるときよりも早く起きなければなりません。

「わたしは朝早く起きるのが苦手です。」「せっかくの夏休みなだから、もう少し寝ていたい。」「そう思うこともしばしばです。」

でも、眠いのをこらえ、顔を洗うと、「さあ、出掛けよう！」という気持ちになります。

ラジオ体操の会場までは歩いて十分くらいです。学校に行くのとは反対の道です。いつ

もよりも一時間三十分くらい早く家を出ます。会場に行くまで間、ふだん学校にくのとは

別の風景を見ることができます。そこには朝早くから働いている人たちがいます。お豆腐

屋さんがあります。換気扇からは湯気に混ざって豆乳のにおいがします。パン屋さんがあ

ります。焼きたてのおいしそうなにおいがこぼれています。牛乳配達のおにさんがいま

す。カチャカチャと牛乳びんを音をさせて、

配達してあります。
わたしがいつも寝ている時間に、たくさんの人が働く姿を見ると、「自分も負けないようにがんばろう」という気持ちになります。
また、ジョギングをしている人がいます。
犬の散歩をしている人がいます。朝早くから会社に出掛ける人がいます。朝練に向かう高校生のおにいさんやおねえさんがいます。
同じ朝の景色でも、学校に通うときとは別の顔なのです。いつも顔を合わせるのとは別の人たちとすれ違いません。わたしはそんな朝の町が大好きです。
ラジオ体操の会場に着くと、友だちがいます。朝が早いからなのでしようか。眠そうな顔をしています。いつもラジオ体操が始まる直前に慌ててくるのは、隣のクラスの●●君です。息を切らしてやって来ます。一人だけラジオ体操が終わったような、真っ赤な顔をしていきます。
おじいちゃん、おばあちゃんたちも大勢い

ます。「年を取っているのにこんなに朝早くから……」と思いました。でも、毎朝ラジオ体操をしているそうです。

ラジオ体操が終わると、カードにはんこを押してももらいます。はんこの数が増えていくたびに、「今日もラジオ体操にきちんと出席したんだ」「一生懸命体を動かしたんだ」と、充実した気持ちでいっぱいになります。

家に帰ると朝ご飯です。いつも学校に行くときは、眠くて、ご飯が全然おいしくありません。食べたくないときもあります。「朝ご飯をしつかり食べないとだめですよ」と、母にしかられることもあります。

でも、ラジオ体操が終わったあとに食べる朝ご飯はとてもおいしいんです。「そのくらいでやめておきなさい」と、母に言われるくらい、食欲いっぱいです。

あと少しで夏休みも終わりです。ラジオ体操は皆勤賞でした。わたしの大切な思い出になりました。